

(13) 米國「サルワドル」間關係

F-0433

0076

亞米利加局

第二頁

昭和十一年七月拾八日

公領第一〇四號

昭和十一年六月十一日

在サン、サルグアドル

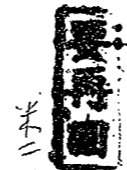
領事 大谷 彌 七



電信課

外務大臣 有田 八郎 殿

記



米ニ於テ

米ニ於テ直通無線電話用通ニ関レ報告ノ件
サルグアドル國、米國間ノ直通無線電話ハ昨六月十日
午後二時(サンサルグアドル時間)華府時間中央標準
時午後三時)在華府米國電信電話會社支配人ヨリ
當國電信電話局長ヲ呼出シ次ヲ米國々務長官ヨ
ーデル、ハル氏及サルグアドル外務大臣、ミゲル、アンヘル

在 外 公 館

(2)

アラホ博士ノ通話ニ移リ雙方挨拶ヲ交ハレタル後本無
線電話ノ用通ハ兩國親善關係ノ増進並商業關係ノ緊
密化ニ資スルコト甚大ナル(キヲ信ス云々トノ公式祝辭
ノ交換ニ依リ開始セラレ、コトナリタルカ合開通式ニ前
記ニ國外相ノ外駐、サ米國公使、駐米、サ國公使モ參加
レ相互ニ通話ヲ交換セリ
發信並受信機ハ米、英兩國ヨリ購入セラレタルモノニレテ
其價格米貨壹萬九千弗ナル處右支拂期限ハ向後
十々年ニレテ政府ハ之カ償還ノ爲發信、受信電報一通
ニ對スル米貨十仙ノ附加稅料金を徴收スヘレ
因ニ、サ、サルグアドル華盛頓間ノ一通話(三分間)料金は
米貨十二弗線一分ヲ増ス毎ニ四弗トス
右報告ス

在 外 公 館